

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

池田市まち・ひと・しごと創生推進交付金計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

大阪府池田市

### 3 地域再生計画の区域

大阪府池田市の全域

### 4 地域再生計画の目標

本市の総人口は、1975年に10万人を突破して以来、現在に至るまで10万人余りで推移し、国勢調査によると、2020年には104,993人で過去最高となった。しかし、2023年の国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2020年以降は減少期に入り、2050年には約94,000人まで減少すると見込まれ、中長期的には人口減少は避けられない。

年齢別人口については、2020年と2050年を比較した場合、老年人口（65歳以上）は約1割増加し34.6%に、生産年齢人口（15～64歳）は約2割減少し54.2%に、そして年少人口（0～14歳）は約2割減少し11.1%になると見込まれ、少子高齢化の一層の進行が予測される。

出生と死亡に伴う人口の動きである自然動態は、出生数の減少、死亡数の増加により、2013年には自然増から自然減に転じ、自然減が拡大傾向にある。

合計特殊出生率は、1.3前後でとどまっており、人口規模を長期的に維持するために必要な水準からも大きくかけ離れ、少子化は依然進行している。

転入と転出に伴う人口の動きである社会動態については、2003年にはマイナス631人と大きく減少するなど2004年まで社会減が続いていたが、以降、2007年（1,211人）、2012年（1,179人）、2016年（480人）に集合住宅の建設などの影響で大幅な増加を見せるなど、社会増減が拮抗するようになり、近年は社会増の傾向にある。

このように、少子高齢化や人口減少の進行に伴う都市活力の低下が懸念される状況において、結婚・妊娠・出産・子育てに対する希望を叶える取組を進めることで長期

的に出生率の上昇を図るとともに、まちとしての魅力を高め、積極的に発信することで、社会増加を今後も持続する取組を進める必要がある。

以上を踏まえ、本計画は、以下に示す4つの施策テーマに沿って希望を持って住み続けることができる持続可能な地域づくりを進めていくことで、一人ひとりが多様な幸せを実現する社会をめざす。

- ・施策テーマ1 次世代につなぐ「希望」をかなえる
- ・施策テーマ2 地域が躍動する「まち」をつくる
- ・施策テーマ3 豊かな魅力で「ひと」をよびこむ
- ・施策テーマ4 これからの時代の「しごと」をささえる

### 【数値目標】

| 5-3の<br>①に掲げ<br>る事業 | K P I                        | 現状値<br>(計画開始時点) | 目標値<br>(2029年度) | 達成に寄与する<br>地方版総合戦略<br>の基本目標 |
|---------------------|------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------------------|
| ア                   | 「子育てしやすい（子育てしたいと思える）まちだ」と思うか | 58.8ポイント        | 65.0ポイント        | 施策テーマ1                      |
| イ                   | 「住みやすい（住みたいと思える）まちだ」と思うか     | 69.4ポイント        | 75.0ポイント        | 施策テーマ2                      |
| ウ                   | 「愛着がある・自慢できるまちだ」と思うか         | 65.7ポイント        | 75.0ポイント        | 施策テーマ3                      |
| エ                   | 「働きやすい（働きたいと思える）まちだ」と思うか     | 42.8ポイント        | 60.0ポイント        | 施策テーマ4                      |

※ K P I の各項目は、毎年度実施する本市のイメージに関するアンケート調査の設問。

※ 令和6年度に実施した事業の効果検証については、第2期池田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に記載の数値目標を活用する。

## 5 地域再生を図るために行う事業

## 5－1 全体の概要

5－2及び5－3のとおり。

## 5－2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生交付金（新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金））の活用（内閣府）：【A3017】

### ① 事業の名称

池田市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア よびこむ事業

イ つくる事業

ウ そだてる事業

エ つながる事業

### ② 事業の内容

ア よびこむ事業

インバウンドを含めた観光客誘致や広域観光の推進、各地域の創生に向けた取組の実施など、市の魅力（地域資源、立地、取組）を市内外に発信するとともに、各地域の創生を図り、関係人口の拡大に取り組む。

駅周辺の放置自転車対策やレンタサイクル・シェアサイクルの利用促進、市内商業者との連携による結婚祝品の贈呈など、暮らしやすいまちづくりを進めるとともに、若い世代を中心とした移住・定住人口の拡大に取り組む。

イ つくる事業

池田駅周辺エリアの回遊促進、いけだピアまるセンターの運営及び利用促進など、地元商業者などとの連携による、にぎわい創出により、商業の振興を図るとともに、創業支援などにより、新たな雇用を創出する。

都市農業の保全及び活性化のための支援、就労困難者などの雇用の促進・安定に向けた支援など、人材不足が懸念される分野の担い手確保や、多様な人材が就労するための支援を行うことにより、地域の雇用対策に取り組む。

ウ そだてる事業

結婚支援事業を行う団体への補助、助産師などによる産後ケア事業の実施など、妊娠期から子育て期の切れ目ない支援を行うとともに、子育てと仕事の両立など、子育てしやすい環境の提供を行う。

教員志望者のための「ふくまる教志塾」の開講、音楽教育や ICT 体育支援などの特色ある教育の実施など、子ども一人ひとりの能力と個性を伸ばすことのできる特色ある教育施策に取り組み、教育の充実を図る。

## エ つながる事業

見守りホットラインの設置や安否確認などの高齢者の見守り、福祉バスの運行及び改善に向けた取組など、子どもから高齢者、障がい者、外国人など誰もが活躍できるまちづくりを推進する。

市民や各種団体と連携した安全意識への啓発、石橋地域拠点施設の整備など、コミュニティの活性化により、地域住民のつながりを強化するとともに、安心して安全に暮らすことができるまちづくりを進める。

※ なお、詳細は第2期池田市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

### ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

第2期池田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に記載の【数値目標】に同じ。

### ④ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度10月頃に、外部有識者等による効果検証を行う。検証後速やかに本市公式ホームページ上で公表する。

### ⑤ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで

## 5-3 その他の事業

### ○ 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の活用（内閣府）： 【E2001】

#### ① 事業の名称

池田市まち・ひと・しごと創生推進交付金事業

ア 「次世代につなぐ『希望』をかなえる」事業

イ 「地域が躍動する『まち』をつくる」事業

ウ 「豊かな魅力で『ひと』をよびこむ」事業

エ 「これからの時代の『しごと』をささえる」事業

## ② 事業の内容

ア 「次世代につなぐ『希望』をかなえる」事業

結婚・出産・子育ての支援や、働きながら子育てしやすい環境づくり、教育の充実などにより、子どもに関する「希望」をかなえる。

### 【具体的な事業】

- ・妊娠・産前・産後の切れ目ない相談支援
- ・幼児教育・保育、留守家庭児童会における量・質の確保及び向上
- ・「教育日本一のまち池田」を体現する学習者主体の特色ある教育の推進 等

イ 「地域が躍動する『まち』をつくる」事業

安全・安心に暮らせる環境のもと、市民や事業者をはじめ池田にかかわる誰もがつながり合い、活躍できる魅力的な「まち」をつくる。

### 【具体的な事業】

- ・多様なリソースを活用する企業や事業者との協働
- ・ゼロカーボンシティの実践と生物多様性を守るみどりの都市環境維持
- ・誰もが生き生きと暮らせる多機関の協働による包括的支援体制の構築 等

ウ 「豊かな魅力で『ひと』をよびこむ」事業

池田の様々な魅力を高め、積極的に発信することで、「まちづくり人口」の拡大、ひいては転入・定住へつながるように地域に「ひと」をよびこむ。

### 【具体的な事業】

- ・インバウンドを含むすべての観光客にとって安全・安心で魅力ある観光施策の展開
- ・転入者にとって魅力的で、定住者が暮らしやすいまちの情報の整理・発信
- ・地域活性化につながるふるさと納税返礼品の一層の充実 等

## エ 「これからの時代の『しごと』をささえる」事業

地域産業の振興、創業・就労支援を推進するとともに、ダイバーシティが輝く雇用環境の形成に取り組み、時代に沿う持続可能な「しごと」をささえる。

### 【具体的な事業】

- ・企業・事業者のSDGs、DX、GXなどの周知啓発及び取組推進
- ・事始めのまちにふさわしい創業の支援
- ・一人ひとりのニーズに応じた活躍の場の提供に向けた情報発信・就労支援 等

※ なお、詳細は第3期池田市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

### ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

### ④ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度10月頃に、外部有識者等による効果検証を行う。検証後速やかに本市公式ホームページ上で公表する。

### ⑤ 事業実施期間

2025年4月1日から2030年3月31日まで

## 6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2030年3月31日まで